

人むすびの場

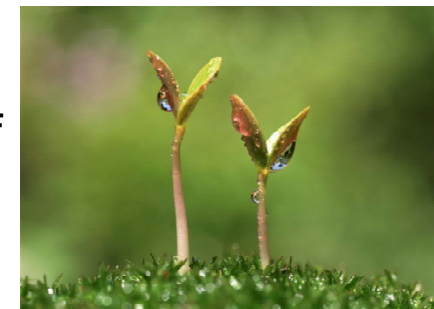
第27回テーマ

「おもしろ映像発信で地域を元気にする仕掛け」
～「勝手CM」を事例にして～

日時	平成22年9月30日(木) 午後7時～9時
会場	スペースU
企画運営	“人むすびの場”づくり企画運営チーム

人むすびの場”をともに創りませんか？

- 「むすひ(産霊)」とは、ものを生み出す力のことを表す古語です。場には、不思議な力が宿ります。何かが生まれ行くエネルギーに満ちています。
- 「人むすびの場」は、ご参加の皆さん全員が「場づくり人」として、思いと知恵を分かちあう「対話と創発の場」です。
- 他者との対話を通じて見えてくる自分自身の思いへの気づき、次なるステップへのヒント、自然と生まれるつながりの発展の機会としていただけたらと思っています。
- 私たちの世界は、「人と自然」「人と人」のつながりが薄くなり、様々な問題を抱えています。でも、世の中には人財、知恵もそこかしこにあり、結び合うことで問題解決のパワーも生まれてくるに違いありません。
- 今の自分の一歩が、世の中がよくなることにつながる。そんな互いの思いを分かち合うことから、「和・環」となって、何かが変わることを信じている人々の集まりにしたいと思います。
- 「人むすびの場づくり企画運営チーム」へも是非ご参画ください。
- 新しいアイデア・企画の提供など、もろもろご意見をお待ちします。



プログラム

- 19:00 ◆オリエンテーション 人むすびの場とは
“人むすびの場”づくり企画運営チーム 高重 和枝
- 19:05 ◆スピーチ
「おもしろ映像発信で地域を元気にする仕掛け」
～「勝手CM」を事例にして～
神酒 大亮さん(みき だいすけさん)
(株式会社ムービーインパクト 代表取締役・ディレクター)
- 19:50 ◆人むすびカフェ
ファシリテーター 角田 知行さん
- 20:55 ◆本日のまとめ
21:00 終了
交流会(うさぎ)



「おもしろ映像発信で地域を元気にする仕掛け」

～「勝手CM」を事例にして～

ゲスト 神酒 大亮さん(みき だいすけさん)

(株式会社ムービーインパクト 代表取締役・ディレクター)

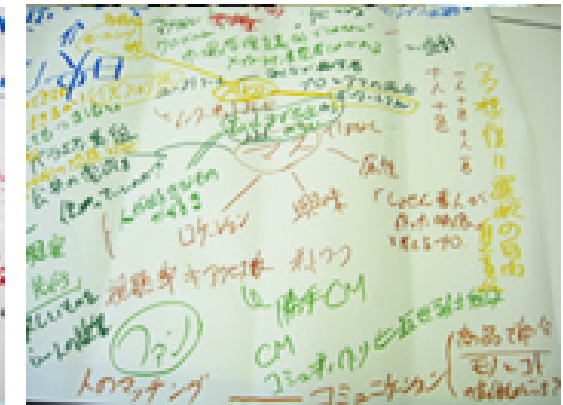
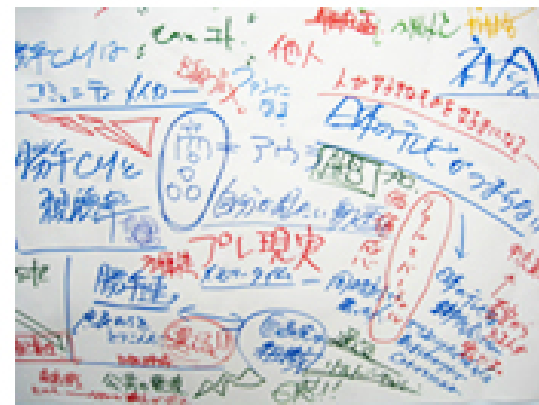
- 勝手CMは、クライアントの許可無く(意向を聞かず)勝手に制作したCM。アメリカでは、2006年から流行っていたが、日本になかったので勝手にCMをつくり、ユーチューブで公開したのが始まり。
- 2009年6月には、映画やアニメ、漫画など多様なジャンルで活躍する新進気鋭のクリエイターに声をかけ、「勝手CMアワード」を始めた。「誹謗中傷しない」「音楽など著作権を侵害しない」というルールを守った上で、監督の自由意志による表現を重視している。
- クライアントの意思を重視してつくる大手の広告とは違う次世代広告だと思う。ユーストリーム、にこにこ動画、ユーチューブなどが媒体。認知されたら、口コミで広がって売り上げが伸びる。
- ユーチューブだと1日に2000ビューを超えるとランキングに入ってくるので、地上波を使って全国に波及していくことができる。ツッコンでもらうCMで面白いと感じてもらおう。だから、良いところを言うのではなくて、俳優がキレてしまったり、商品をけなしてみたりする。
- 地域おこし、地域の活性化につながるという観点からは、「LOVE LOCAL 地元 CMコンテスト」の審査員をしている。あなたのジモト愛を募集！に全国から100本のCMが寄せられる。地元のアピールポイントをPRしてもらっている。「石川おもしろえむ」では、ファンドを使って地元TV局と組み、売りたい企業を募って、情報発信していく。埋もれている良い商品に作者が消費者目線で面白いと思う観点から光を当て、中小企業を元気にできる。
- 全国で年間10000人クリエイターが輩出されるが、地方では就職できていない。その中で動画広告を作りたいという人をマッチングしている会社もある。地元のクリエイターや学生が、勝手CMを作り、全国へ発信していったらビジネスとしての展開もできる。
- これまでのCMは、消費者からすると、強制的に見せられている広告。勝手CMの場合は、消費者がクリックするかどうか、だから自ら開いていくもの。尺が自由だし、CMチェックもないのが良いところ。
- 面白いCMの作り方は、「起転結刷」(きてんけっさつ)！「起(ストーリーのはじまり・シチュエーション)」と「転(ストーリーの展開・異変)」、最後の「刷」は、視聴者への「刷り込み」。

これからも勝手CMの可能性を広げていきたい。！





人むすびカフェ



人むすびカフェ

「映像を使った情報発信は、どんな可能性に満ちていますか？
そこからどんな変化が社会に生まれるでしょうか？」



人むすびカフェ

「映像を使った情報発信は、どんな可能性に満ちていますか？
そこからどんな変化が社会に生まれるでしょうか？」



本日の感想①

* 今日、どんな気づきがありましたか？

- ・ボーダーレスの時代は大きく進展してきている。
- ・行動スルコト
- ・弱さをさらすことと共感を生むことになにかヒントを感じました。
- ・うちの業界は周りからみたら“美味しく”見えているのだということ！（廃棄物処理）
- ・機械（ハード）的な進歩と人間という感情の動物の進化が、今後どのようになっているのかを考えさせられた。
- ・起転結刷
- ・このところ考えていたことが整理できたような議論がありました。
商品売ることなど、今、コミュニケーションをつくる仕掛けになっている。
- ・消費者目線で作るCMの可能性は、地域の魅力発信、埋もれた面白い商品の発信に活かせること。“ツッコミ”が大事。
- ・映像作成が昔より簡単で安価になってきている →これによりプロとアマの違いがなくなっている。
- ・アメリカンスタイルのセミナーですね。いい刺激を受けました。
- ・映像のもつ力とリアルの大切さ
- ・初めての参加で面白いマッチングの手法があるな、と思いました。

本日の感想②

* 一番、印象に残ったこと(キーワード)はどんなことでしたか？

- ・人は人が欲しがるものを選ぶ性質
- ・職人の動きはダンスby外国人
- ・プレ現実 弱いメディア
- ・“弱み”をあえて見せる！！
- ・「映像による情報発信」ということの人間に対するインパクト
- ・まずツッコミから入って、相手に認められる webコミュニケーションの場
弱さから共創へ
- ・弱いメディア 弱いところを出していく
- ・「勝手」 面白さはツッコミから
- ・共感 リアルとバーチャルの境目がなくなっている
- ・「人むすび」
- ・映像で地域発信(色)、共感
- ・けっこうみんな映像に関心があるのですね。

本日の感想③

*** その他、よかったこと、残念だったこと、質問など、ご自由に。**

- ・リアルとバーチャルの融合はロボットの人権問題を論じた手塚治虫の命題と同じだった。そこまでたどりついてきた私が嬉しい。
- ・インフラは整った。あとはアイデアと仕組み！！
- ・おもしろかったし、有益でした。
- ・色んな方と知り合えて良かったです！おそらく最年少でしたが、気兼ねなくお話できました。
- ・今日は、多様な方々にお会いできて大変有意義でした。ありがとうございました。
- ・話をしていて、よい手応えが・・・
- ・さて、勝手メディアを使って何かやりたい。すぐ動きをつくりましょう。
- ・講演が聞けず、残念でした。
- ・毎回こんな感じで行っているのでしょうか。第一部途中参加で半分くらい話を聞けず、30分のプレゼンは短いようにも感じたのですが・・・
- ・ありがとうございました。また参加させていただきます。

皆さん、ご一緒に場をつくってくださってありがとうございました。